

教えてふるたにさん!

第8弾 拡大版

今回の「教えてふるたにさん!」は拡大版です。まずは、いつもの掲載場所からご覧いただき、このページをご覧ください。



坂村真民記念館の現状と今後について教えてほしい。

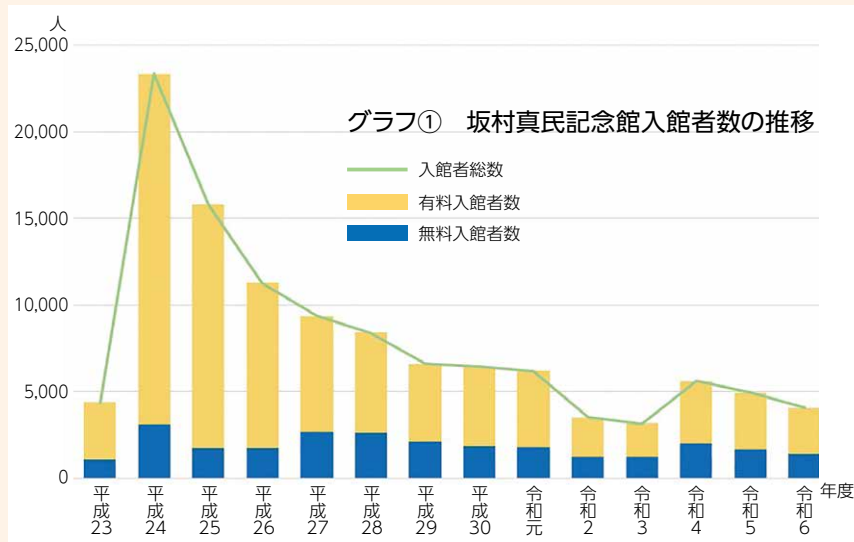


平成 24 年 3 月に砥部町大南にオープンした坂村真民記念館は、熊本県出身で晩年は砥部町で暮らした坂村真民氏（名誉町民）の詩を展示し、後世へ氏の功績を伝える役割を担っています。

開館当初は約23,000人の来館者でしたが、現在、来館者数は減少の一途をたどっている状況です。（グラフ①参照）

令和6年度の来館者総数は 4,061 人、運営費は約 1,900 万円の単年度赤字で、開館以来、赤字運営が続いており、13 年間の累積赤字額は約 1 億 7,600 万円にまで膨れ上がっています。（グラフ②参照）

この現状を町民の皆さんはどのように受け止められますか？年間約100億円という砥部町の年間予算からすると、かなりの額だとお分かりいただけると思います。赤字ということは、町民の皆さんに提供するサービスに充てられる財源が減っているということです。



私は、こういった状況は見過ごすことはできないと考えています。私が就任して以降、坂村真民記念館の現状と今後について、職員と協議を続けています。赤字を削減できる可能性があるのか、将来的な姿をどう描くのか。この現状から目をそらさず、検討していくとともに、その結果を町民の皆さんに共有させていただきます。

もちろん、坂村真民記念館以外にも課題となっている施設があります。

※年度赤字額の算出は、臨時的な収入である寄付金や交付金、工事費や基金積立金などの支出を除外しています。

昨年度、砥部焼伝統産業会館が約1,600万円、陶芸創作館が約1,300万円の赤字を計上しています。それぞれの公共施設の果たすべき役割は異なりますが、どちらの赤字も今後圧縮、削減していくために、施設の統合や民間委託について検討しています。なお、とべ温泉については、すでに民間企業へ無償で貸与し運営しており、砥部町の赤字はありません。

また、広田地域を中心に、有効活用されているとは言い難い公共施設が数多くあります。（旧高市小学校・体育館、旧教員住宅、ふるさと生活館、旧こぶし食堂など）こういった施設の対策を講じないまま保有していると、維持管理や廃止にかかる経費が増大します。砥部町としては民間企業に有効活用してもらおうと、県内で初めて遊休公共施設等のバスツアーを 11 月 28 日に開催します。

私は、公共施設の今後のあり方を重要課題と捉えています。10月の砥部町の人口は20,000人を下回りました。人口減少、少子高齢化、物価高騰等の社会問題を砥部町が乗り越えていくためには、行財政改革が不可欠です。町民の皆さんに新しい風を吹かせるとお約束したからには、厳しい問題に対し、逃げずに立ち向かっていきたいと考えています。私の考えを少しでも多くの人に知っていただきたいと、いつも以上に思いを込めて書かせていただきました。町民の皆さんに、私の考えや思いが伝わり、改革の後押しをしていただければ幸いです。一緒に。ともに。



オープンなまちへ

教えてふるたにさん！

第8弾
拡大版

こんにちは！^{ふるたにたかひろ} 砥部町長の古谷崇洋です。
今回は9月議会の報告などを中心に、2ページに渡り拡大版でお伝えします。

古谷崇洋
Instagramは
こちら
@FURUTANI_TAKAで検索



Q

9月議会の目玉について教えてください。

A

- ①水道基本料金の減免（令和7年10月～令和8年3月分）
- ②町内の全公共施設照明のLED化

9月議会では、物価高騰が大きく生活へ影響していく中で、少しでも皆さんの負担を減らしたい、という思いから、国の交付金（正式名称：国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）を活用して、半年間の水道基本料金を減免するための予算が議決されました。また、町内の全公共施設照明のLED化に係る5億8,550万円の10年間にわたる債務負担行為が議決されました。およそ70施設を対象にリース契約を活用し、LED化を推進します。これにより、少なくとも3億円経費を削減できる見込みです。（アピールさせていただくと、私がこの考え方を職員に提案し、実現に至りました。）

もちろん、厳しい財政状況であることを踏まえると、浮いた経費のすべてを町民の皆さんに還元することは難しいですが、これまで止まっていた事業を動かしていこうと考えています。例えば、小中学校の体育館の空調整備です。子どもたちの学習、運動環境の整備だけではなく、南海トラフ巨大地震等の災害発生時において、町民の皆さんの命を守るため絶対に必要です。これまで砥部町は、厳しい財政状況であるため、実現は難しいとしていました。しかし、今回の経費削減に加え、国の補助金等を活用することで、財源を確保した形で、早期実現に向けて注力します。また、麻生小学校の放課後児童クラブにおける待機児童対策等も迅速に進めてまいります。

P19 へつづく ➡

砥部町公式LINE友だち募集中



砥部町の情報だけでなく周辺地域のイベントなども配信しています。もちろん防災情報もLINEでお知らせします。ぜひ、砥部町公式LINEをご登録ください。

友だち追加方法

- IDで検索「@tobe」
- 2次元コードを読み取る
- 利用者設定のお知らせ受信設定を選択



広告

人の動き

	10月1日現在	前月比
人口	19,981人	－22人
男	9,463人	－10人
女	10,518人	－12人
世帯	9,584世帯	－9世帯
0～14歳	2,217人	－5人
15～59歳	9,443人	－2人
60～64歳	1,231人	－10人
65歳以上	7,090人	－5人